

令和5年9月1日

(市建設局-災害協定業者)

防災訓練アンケート結果等について



訓練概要

コロナ禍実施不可であった参集訓練再開

ブラインド型訓練による臨機応変な災害対応の実施



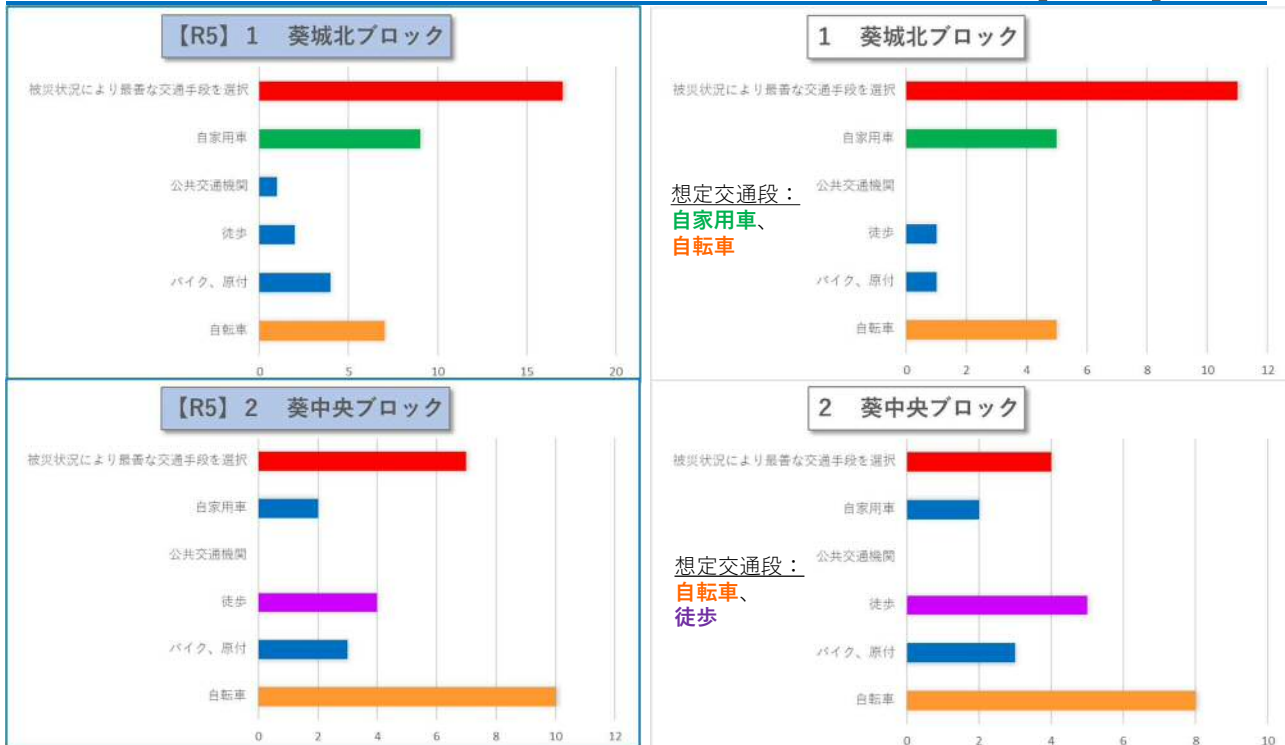
令和6年度も、災害配備、防災訓練等にご協力よろしくお願いいたします。

・頂いたアンケート回答は全て確認させて頂きました。貴重なご意見、有難うございます。

・被災状況集約、「通れる道路」情報共有、国・県等への情報提供等が重要になることから、令和6年度は下記事項について検討していきます。

- しずみちinfoだけでなく、くしの歯作戦ルート、緊急輸送路ルート、緊急輸送路等、**通れる道路の情報**収集、集約、共有に関する訓練を実施したいと考えています。
- 静岡市防災訓練（危機管理局主催）と連携、建設局は災害協定業者との連携、初動対応強化のため参集訓練として実施、**啓開すべき路線確認**、**どのように啓開**していくべきか検討するような、**実践的な訓練を予定**しています。

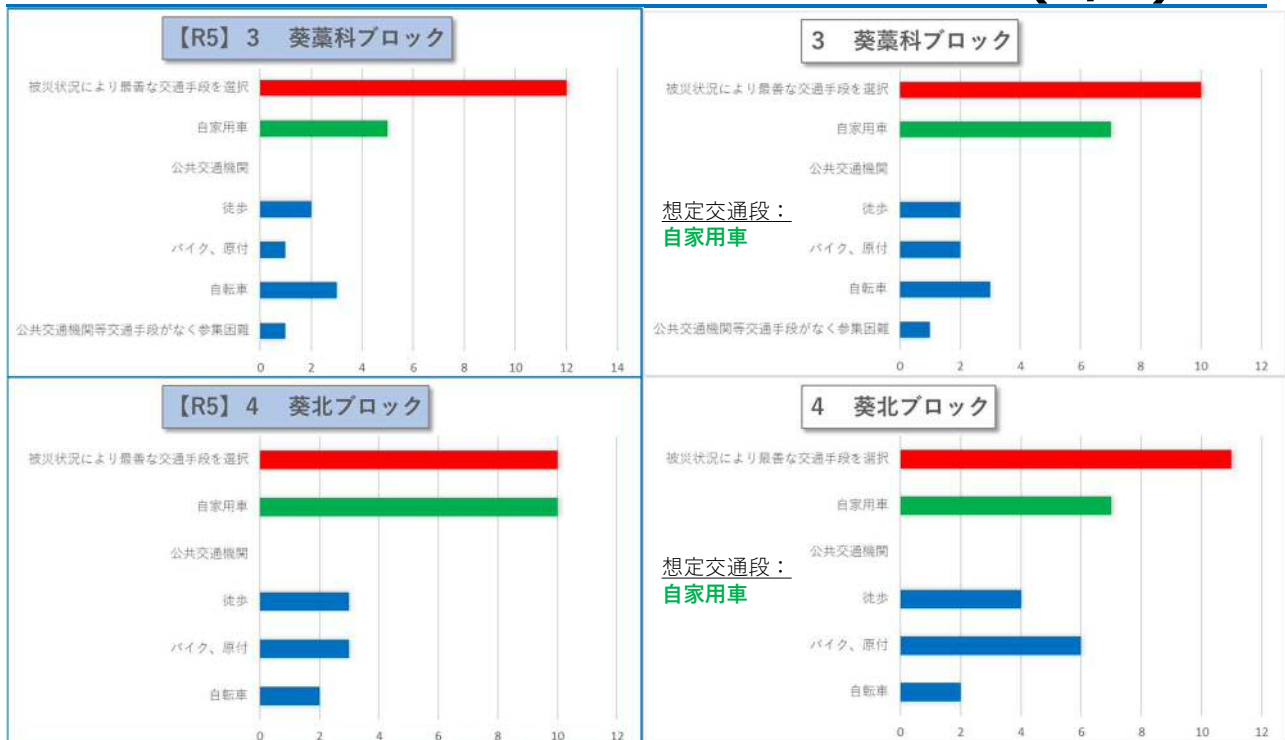
参集拠点までの想定交通手段は？ R5とR4比較(1/7)



アンケート回答時点等により、多少の差異は生じているものの、大きく変更は生じていない。

各ブロックの想定傾向として、自転車利用率が高いなど**ブロック毎の傾向**が見られる。

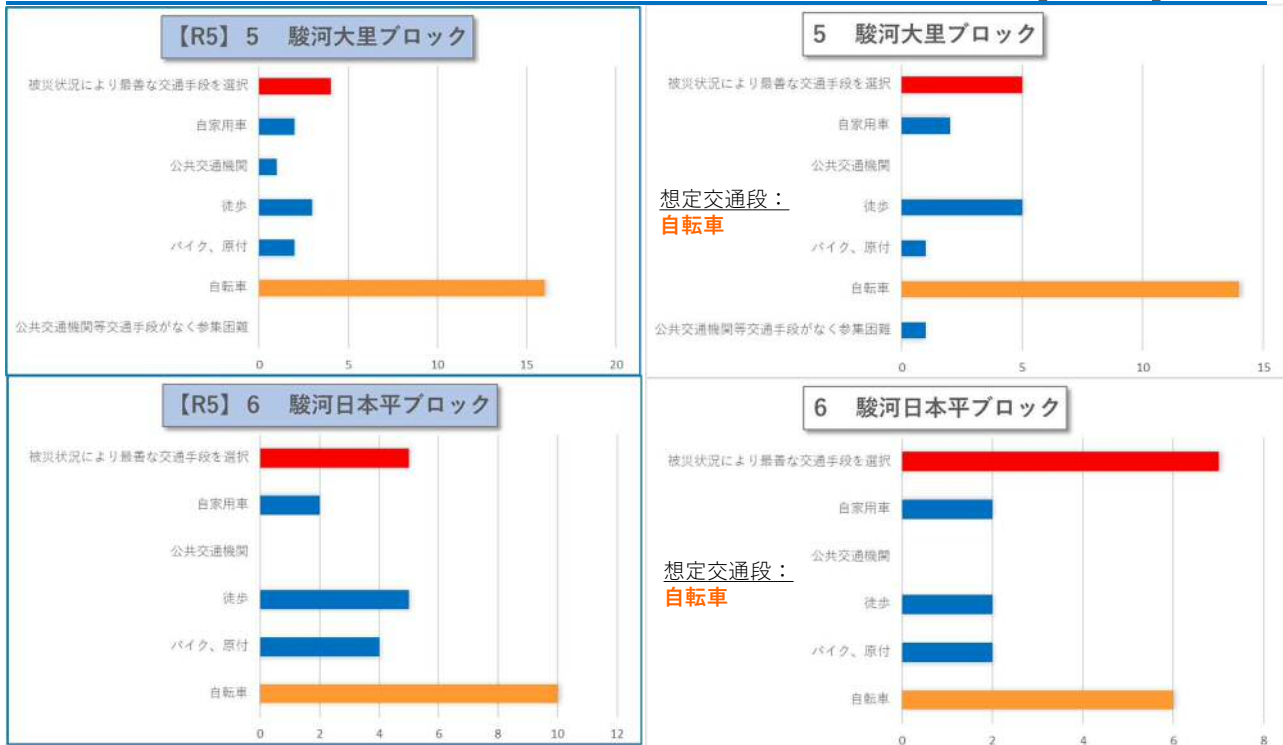
参集拠点までの想定交通手段は？ R5とR4比較(2/7)



アンケート回答時点等により、多少の差異は生じているものの、大きく変更は生じていない。

各ブロックの想定傾向として、自転車利用率が高いなど**ブロック毎の傾向**が見られる。

参集拠点までの想定交通手段は？ R5とR4比較(3/7)



アンケート回答時点等により、多少の差異は生じているものの、大きく変更は生じていない。

各ブロックの想定傾向として、自転車利用率が高いなど**ブロック毎の傾向**が見られる。

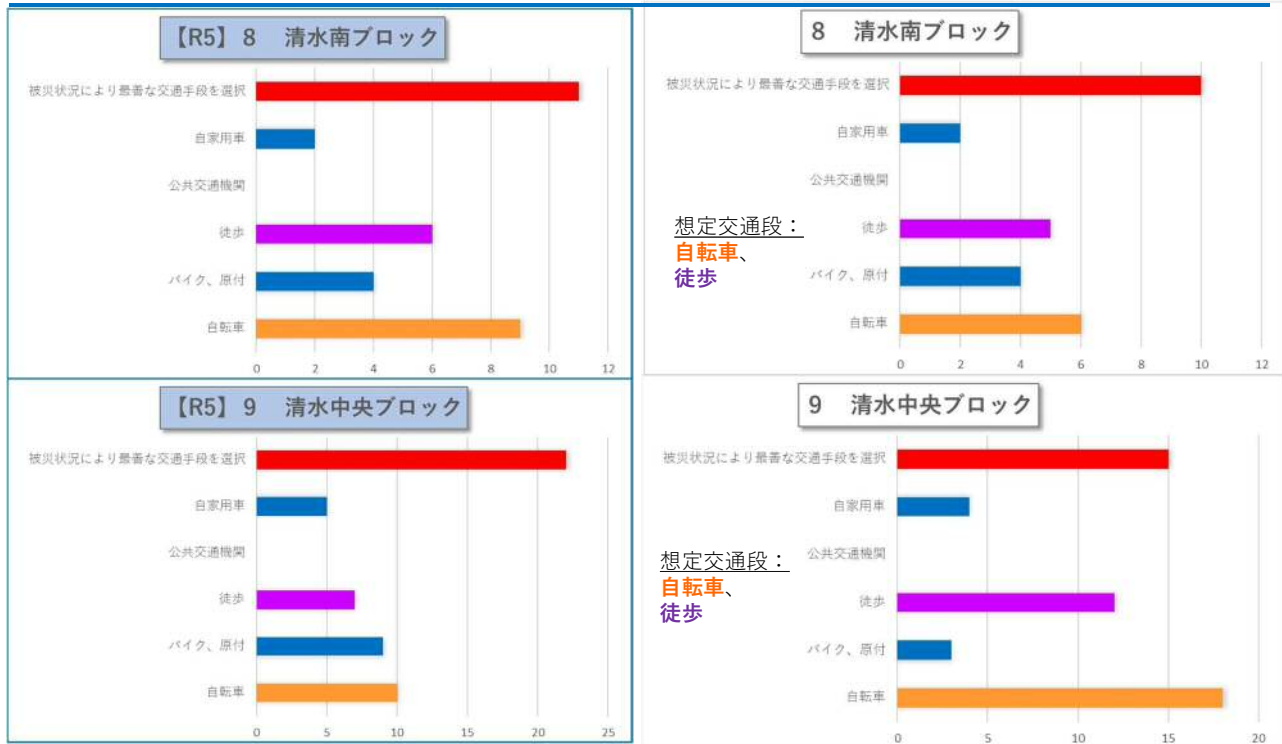
参集拠点までの想定交通手段は？ R5とR4比較(4/7)



アンケート回答時点等により、多少の差異は生じているものの、大きく変更は生じていない。

各ブロックの想定傾向として、自転車利用率が高いなど**ブロック毎の傾向**が見られる。

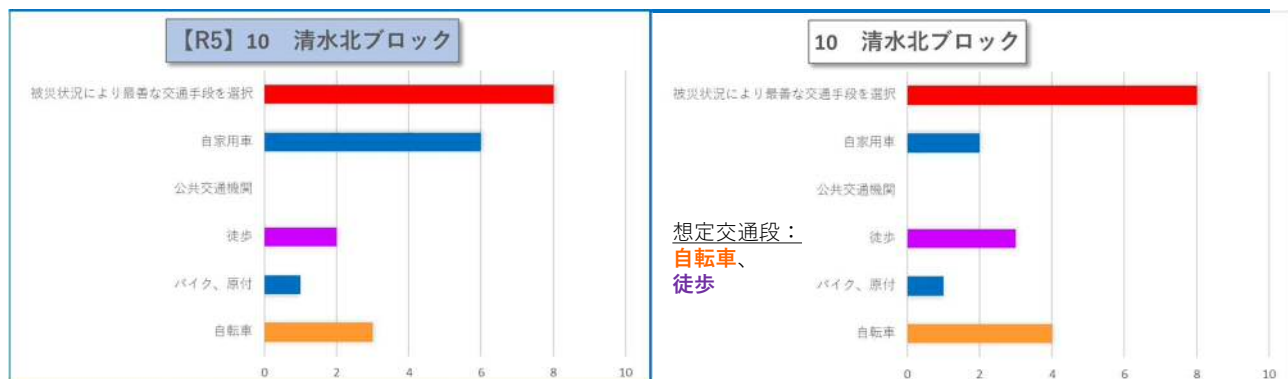
参集拠点までの想定交通手段は？ R5とR4比較(5/7)



アンケート回答時点等により、多少の差異は生じているものの、大きく変更は生じていない。

各ブロックの想定傾向として、自転車利用率が高いなど**ブロック毎の傾向**が見られる。

参集拠点までの想定交通手段は？ R5とR4比較(6/7)



アンケート回答時点等により、多少の差異は生じているものの、大きく変更は生じていない。

各ブロックの想定傾向として、自転車利用率が高いなど**ブロック毎の傾向**が見られる。

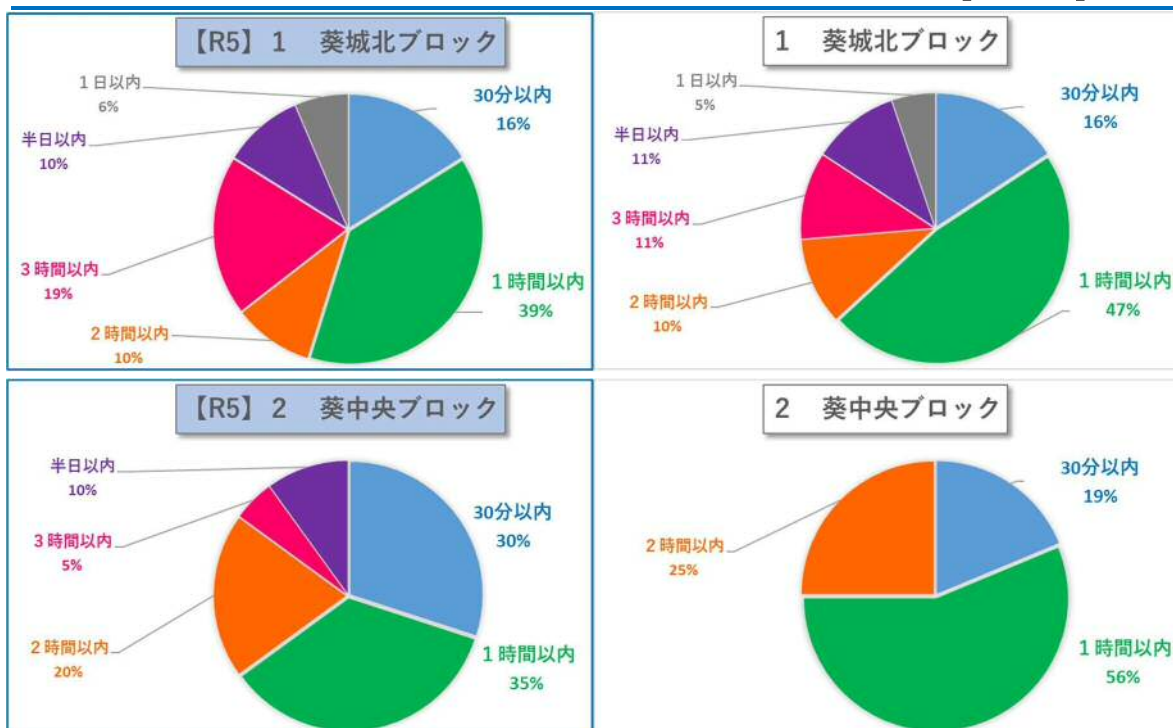
参集拠点までの想定交通手段は？ R5とR4比較(7/7)



アンケート回答時点等により、多少の差異は生じているものの、大きく変更は生じていない。

各ブロックの想定傾向として、自転車利用率が高いなど**ブロック毎の傾向**が見られる。

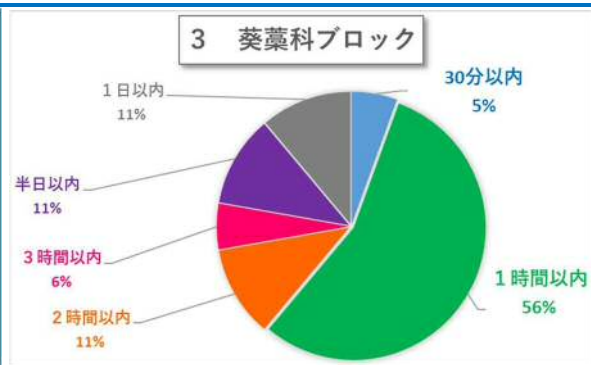
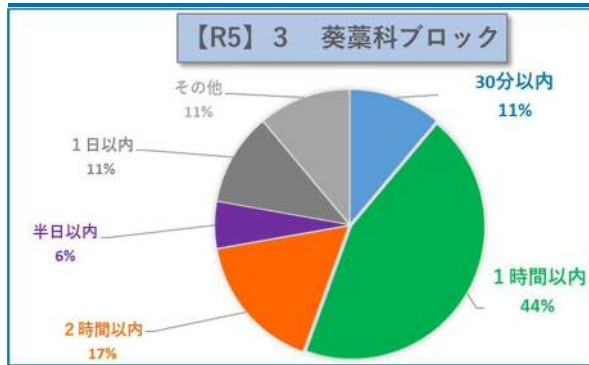
(発災後) 想定参集時間は？ R5とR4比較(1/7)



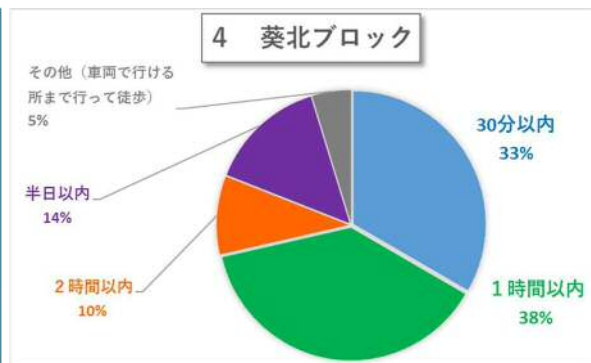
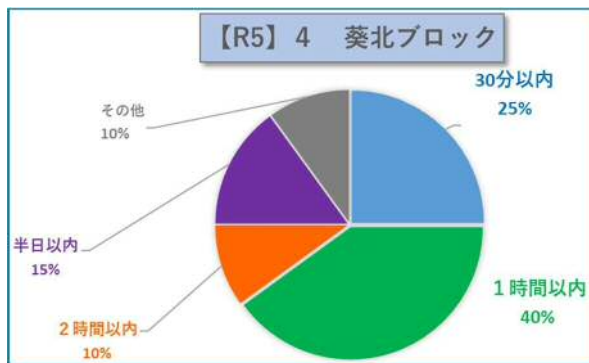
被災状況により最善な交通手段、参集時間は不明、発災後は家族の安全確認等を行い、参集可能な状況となった後、臨機応変な対応となるものの、想定として、前問の交通手段と合わせ回答して頂いたものです。

R5もR4とほぼ同様大きな傾向としては**30分以内**、**1時間以内**、で6割程度の参集が見込め**3時間以内**に8割程度の参集が見込めるという結果となりました。

(発災後) 想定参集時間は？ R5とR4比較(2/7)

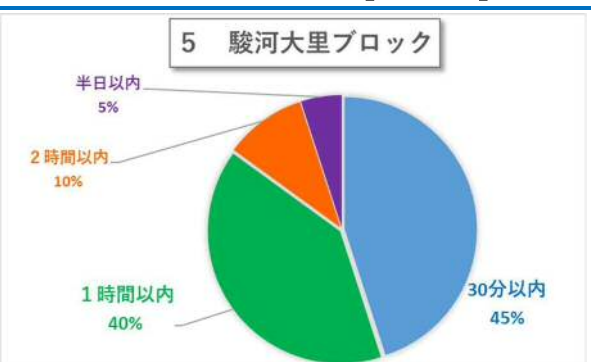
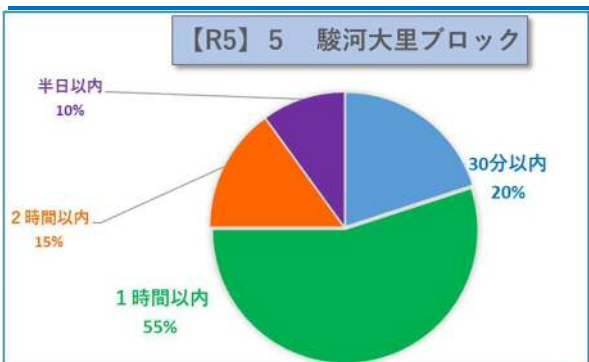


被災状況により最適な交通手段、参集時間は不明、発災後は家族の安全確認等を行い、参集可能な状況となった後、臨機応変な対応となるものの、想定として、前問の交通手段と合わせ回答して頂いたものです。

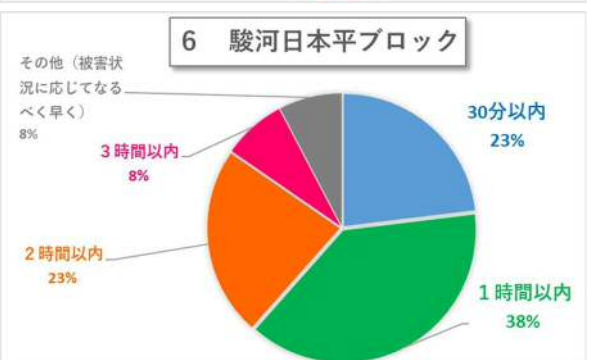
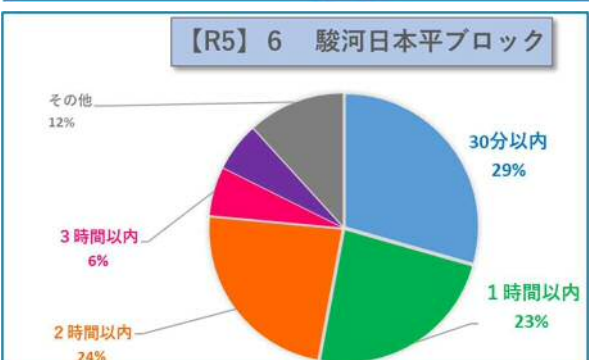


R5もR4とほぼ同様大きな傾向としては**30分以内**、**1時間以内**、で6割程度の参集が見込め**3時間以内**に8割程度の参集が見込めるという結果となりました。

(発災後) 想定参集時間は？ R5とR4比較(3/7)

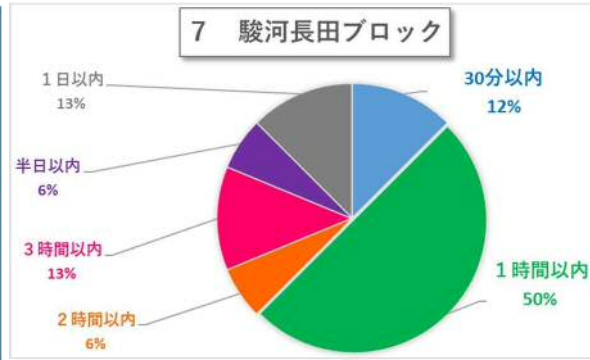
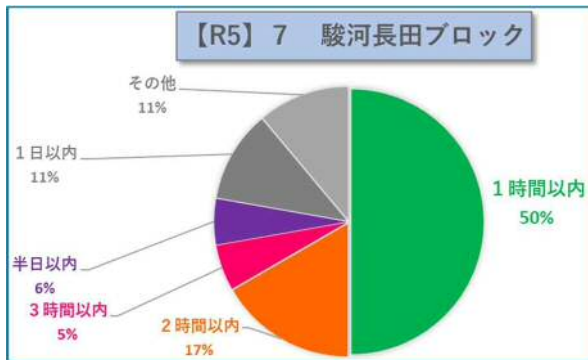


被災状況により最適な交通手段、参集時間は不明、発災後は家族の安全確認等を行い、参集可能な状況となった後、臨機応変な対応となるものの、想定として、前問の交通手段と合わせ回答して頂いたものです。



R5もR4とほぼ同様大きな傾向としては**30分以内**、**1時間以内**、で6割程度の参集が見込め**3時間以内**に8割程度の参集が見込めるという結果となりました。

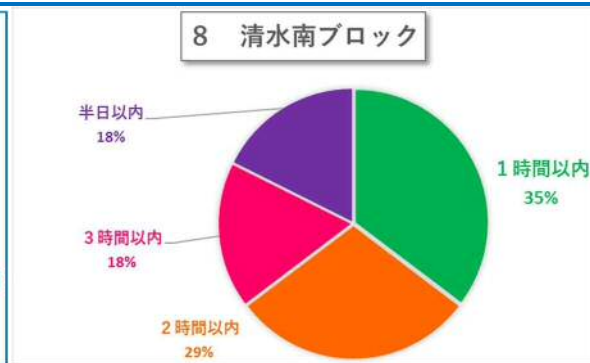
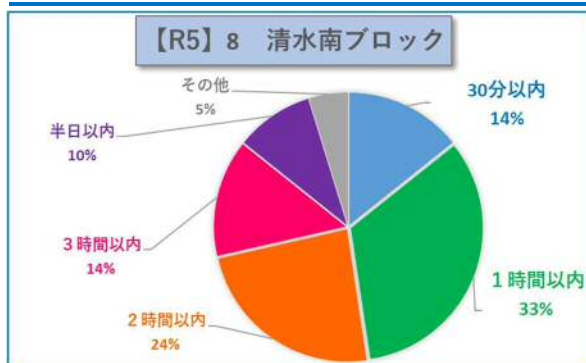
(発災後) 想定参集時間は？ R5とR4比較(4/7)



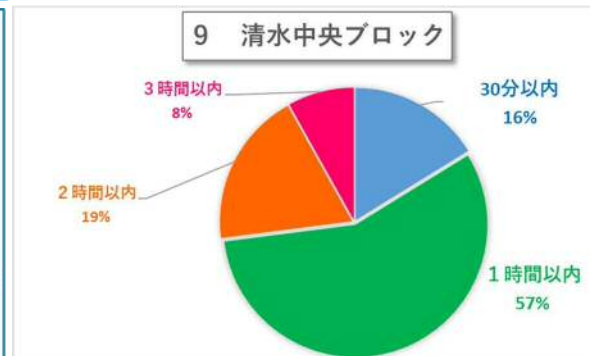
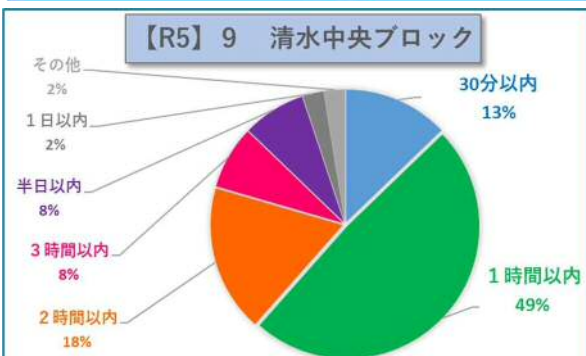
被災状況により最適な交通手段、参集時間は不明、発災後は家族の安全確認等を行い、参集可能な状況となった後、臨機応変な対応となるものの、想定として、前問の交通手段と合わせ回答して頂いたものです。

R5もR4とほぼ同様大きな傾向としては**30分以内**、**1時間以内**、で6割程度の参集が見込め**3時間以内**に8割程度の参集が見込めるという結果となりました。

(発災後) 想定参集時間は？ R5とR4比較(5/7)

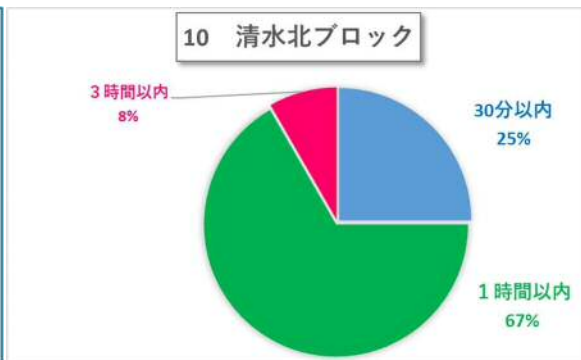
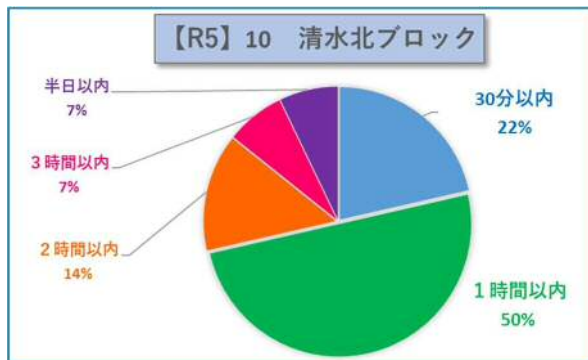


被災状況により最適な交通手段、参集時間は不明、発災後は家族の安全確認等を行い、参集可能な状況となった後、臨機応変な対応となるものの、想定として、前問の交通手段と合わせ回答して頂いたものです。



R5もR4とほぼ同様大きな傾向としては**30分以内**、**1時間以内**、で6割程度の参集が見込め**3時間以内**に8割程度の参集が見込めるという結果となりました。

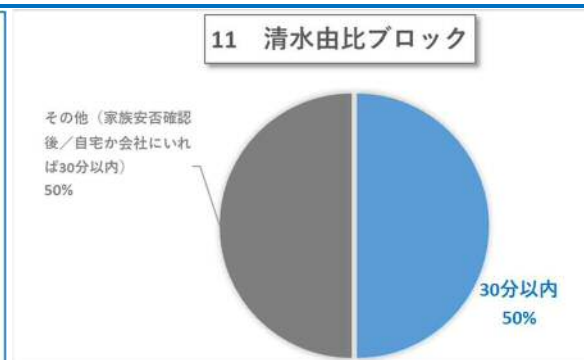
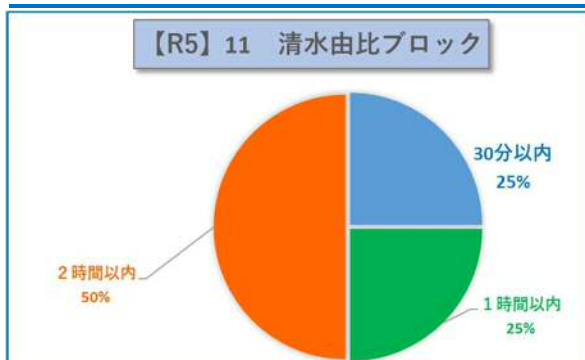
(発災後) 想定参集時間は？ R5とR4比較(6/7)



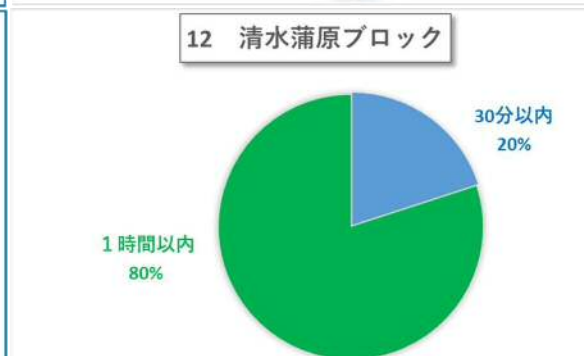
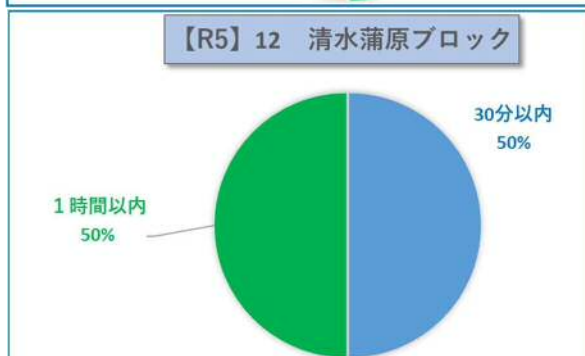
被災状況により最適な交通手段、参集時間は不明、発災後は家族の安全確認等を行い、参集可能な状況となった後、臨機応変な対応となるものの、想定として、前問の交通手段と合わせ回答して頂いたものです。

R5もR4とほぼ同様な傾向としては**30分以内**、**1時間以内**、で6割程度の参集が見込め
3時間以内に8割程度の参集が見込めるという結果となりました。

(発災後) 想定参集時間は？ R5とR4比較(7/7)



被災状況により最適な交通手段、参集時間は不明、発災後は家族の安全確認等を行い、参集可能な状況となった後、臨機応変な対応となるものの、想定として、前問の交通手段と合わせ回答して頂いたものです。



R5もR4とほぼ同様な傾向としては**30分以内**、**1時間以内**、で6割程度の参集が見込め
3時間以内に8割程度の参集が見込めるという結果となりました。

静岡県中部地域の行動計画の中で、くしの歯作戦ルート^①の道路啓開目標について、どのように設定されていますか。(R4年度内容再掲)

A：STEP1（広域支援ルート）～STEP2（アクセスルート）～STEP3（沿岸沿いルート）概ね3日以内

救命・救援ルートのうち、東西軸の広域的なネットワークとなる東名高速道路、新東名高速道路等から、富士山静岡空港や災害拠点病院等へアクセスするルートについて概ね24時間で、次に、被害が甚大な地域へアクセスするルートについて概ね48時間で、国・県・市町及び関係機関が連携して道路啓開を行う。また、概ね3日で被害が甚大な地域への沿岸部ルートおよび静岡県広域受援計画で3日以内の活動を予定する拠点までのアクセスルートを確保する。

静岡県中部地域における道路啓開行動計画（改訂版） 静岡県中部地域道路啓開検討会 より抜粋

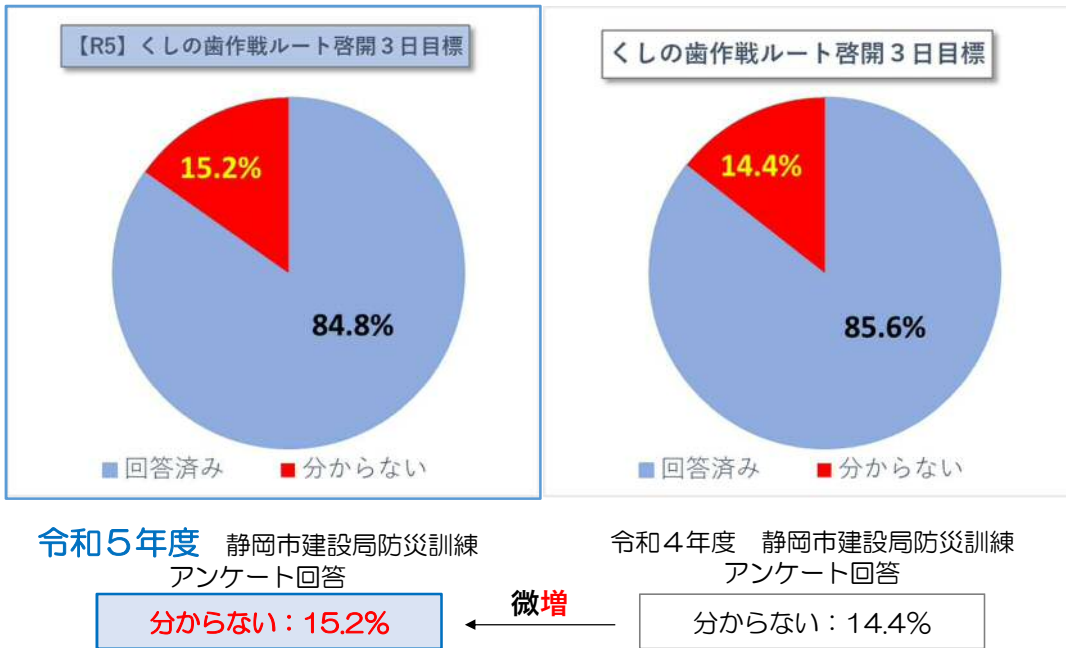
静岡県中部地域の行動計画の中で、くしの歯作戦ルート^①の道路啓開目標について、どのように設定されていますか。(R4年度内容再掲)

救命・救援ルート（3日以内）

- 概ね **24時間以内**に確保すべきルート
広域的な救命・救援ルートとなる東名高速道路、新東名高速道路等から、富士山静岡空港や災害拠点病院等へのアクセスする道路
⇒くしの歯ルート STEP1 路線及び緊急輸送ルート(医療活動拠点等への進出ルート)
- 概ね **48時間以内**に確保すべきルート
甚大な被害が発生した地域へアクセスする緊急輸送路等
⇒くしの歯ルート STEP2 路線(一部)及び緊急輸送ルート(医療活動拠点等への進出ルート)
- 概ね **3日以内**に確保すべきルート
概ね3日で被害が甚大なエリア等への沿岸部の救命・救援ルート
⇒くしの歯ルート STEP3 路線(一部)及び緊急輸送ルート(物資調達拠点等への進出ルート)
主要な物資拠点（広域物資輸送拠点、市町物資受入輸送拠点）へのアクセスルート。

静岡県中部地域における道路啓開行動計画（改訂版） 静岡県中部地域道路啓開検討会 より抜粋

静岡県中部地域の行動計画の中で、くしの歯作戦ルート^①の道路啓開目標について、どのように設定されていますか。

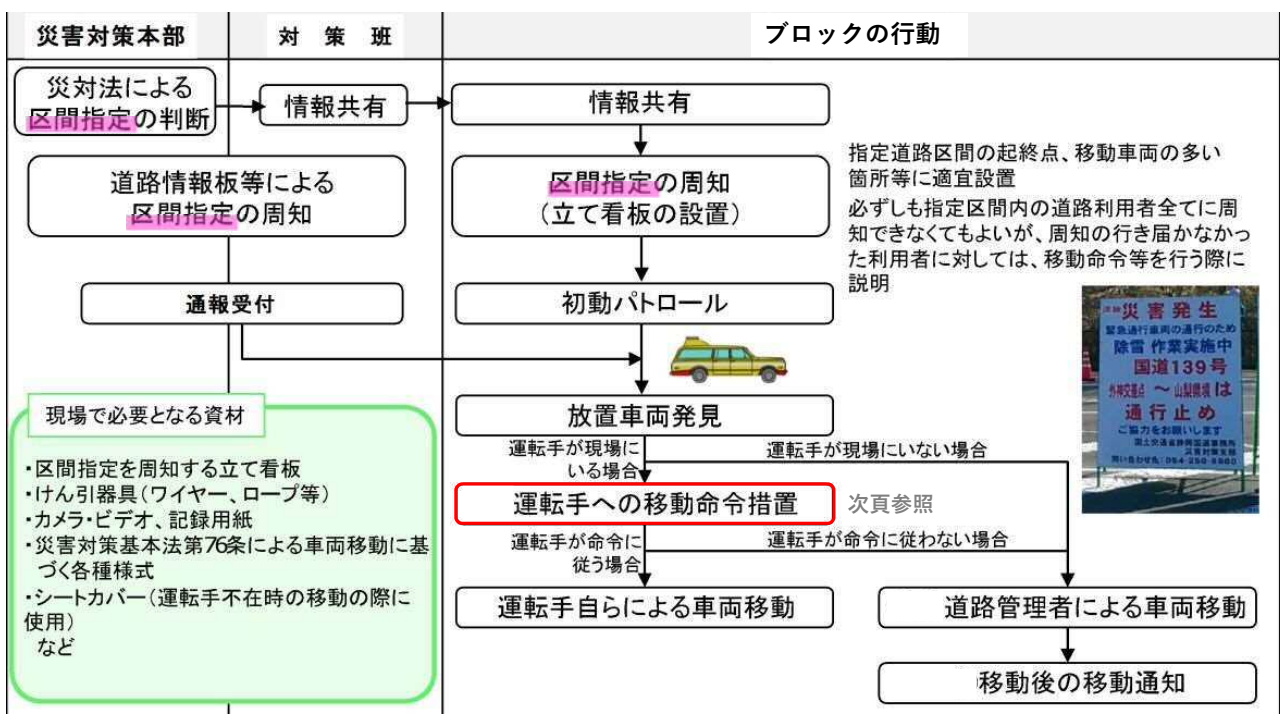


アンケート、基本事項確認の文章、回答選択肢の記載が分かりにくかった、回答者変更等アンケート実施上の誤差等とも考えられますが、3日 (=72時間) が「分からない」と回答した方の割合が若干増えてしまっています。



3日 (=72時間) の更なる周知、徹底を図っていきたいと思います。

災対法による区間指定～放置車両排除までの流れ



運転手への移動命令措置←災害対策基本法

<運転手が命令に応じる場合>

- 手順 1 運転手に口頭および文書で依頼 → 運転手が安全な位置まで移動
(道路管理者は誘導する)
※多くの運転者等に同時に伝える必要がある場合には拡声器等の使用も可

【発言例】

- ・静岡市役所建設局災害対策室の〇〇です。(静岡市から委託を受けている〇〇建設の〇〇です。)
- ・この道路は、**災害対策基本法第76条の6**の規定に基づき、緊急通行車両の通行を確保するため**道路啓開作業を行う区間に指定**されました。
- ・緊急通行車両の移動のため、速やかに指定区間以外に移動するか車両を左側路肩に移動してください。



<運転手が命令に応じない場合>

- 手順 2 災対室へ連絡し、警察へ協力要請

- 手順 3 道路管理者が移動させると警告
(繰り返し発言した記録を残す)

- 手順 4 道路管理者による車両移動

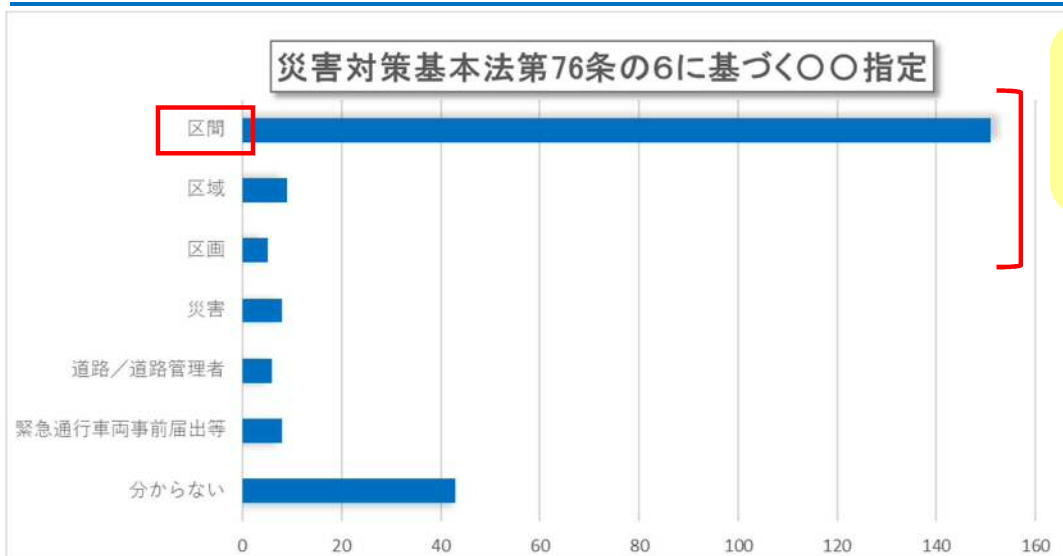
- ・**法第76条第1項** → 緊急交通路の指定 → **交通管理者**：通行車両の制限を行うもの

- ・**法第76条の6** → 区間を指定 → **道路管理者**：災害時における車両の移動等

静岡市管理の国道、県道、市道では、**道路管理者の法第76条の6**に基づく**区間**指定で、車両の除却等を行う



災害対策基本法第76条の6に基づく**区間指定**

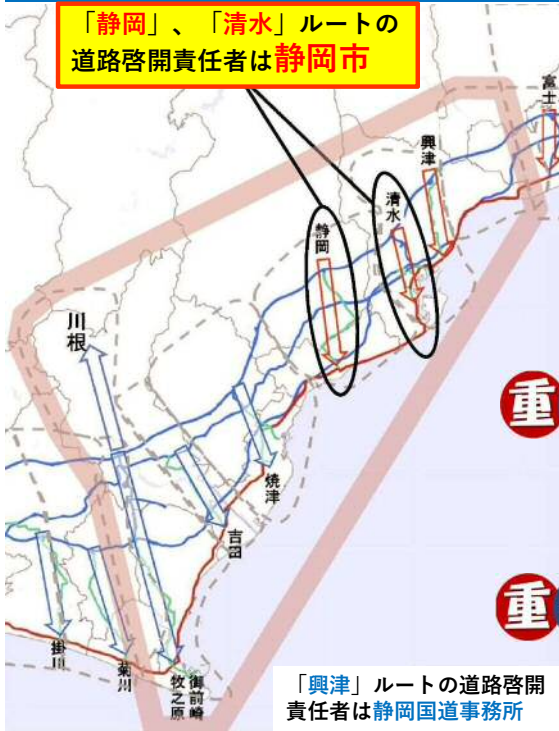


基本事項確認として難しい内容ではありませんでしたが、**区間指定**、**区域**、**区画**とお答え頂けた方が**7割**を超える結果になりました。



語句が重要な訳ではなく、車両移動等啓開作業**必要な作業**となるため、「分からない」等の回答をされた皆様も含め、災害協定業者の皆様、市職員において**更なる周知**、**徹底**を図っていきたく思います。

道路啓開指示系統の一元化



●道路啓開作業の指示

道路管理者（静岡国道事務所及び静岡市、県・市町の出先機関）は、指示された啓開路線、区間、作業手順に応じ、災害協定業者に対して、道路啓開の実施を指示する。

●指示系統一元化

協定業者への指示系統を一元化するため、協定業者（維持業者を除く）への指示は、中部方面本部（土木班）、静岡市（道路管理者）が各地域の業者に対して行うこととする。

重要

※直轄国道 注意

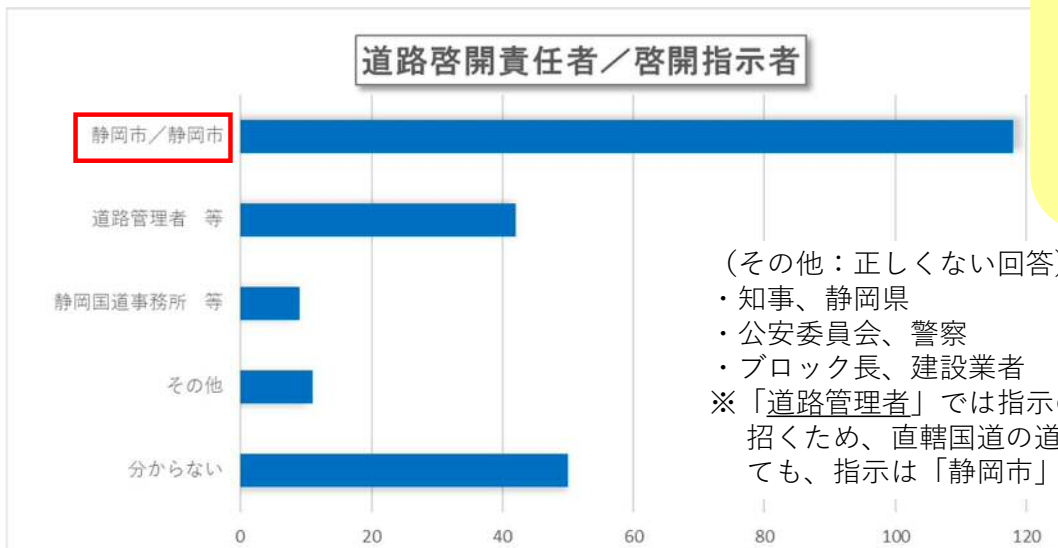
直轄国道については、静岡国道事務所が派遣するリエゾンを通じて、両機関と業者の調整を行うことで、指示系統を一元化する。

重要

静岡県中部地域における道路啓開行動計画（改訂版）-静岡県中部地域道路啓開検討会-（令和5年3月） P83抜粋

道路啓開指示系統の一元化

「静岡ルート」「清水ルート」の道路啓開責任者は（ ）、協定業者への指示系統一元化のため国道1号はリエゾンを通じて静岡と業者の調整、啓開指示は（ ）が行う。



令和5年度 静岡市建設局防災訓練アンケート結果

国、県、市で協議する中、過去から認識の相違があるとして確認した事項となります。問いの記載、表現により回答が曖昧となってしまったかもしれませんが、（ ）内は、どちらも「静岡市」と回答して頂きたかった事項です。

（その他：正しくない回答）

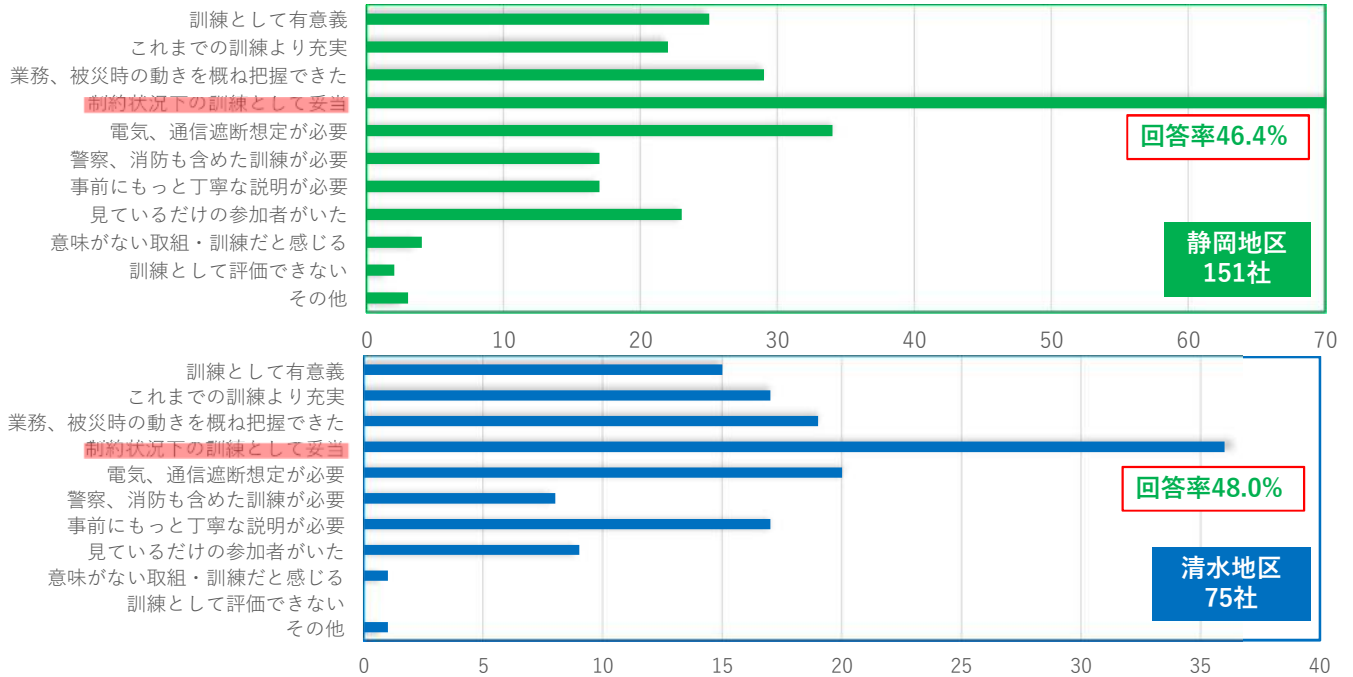
- ・知事、静岡県
- ・公安委員会、警察
- ・ブロック長、建設業者

※「道路管理者」では指示の不明確化を招くため、直轄国道の道路啓開についても、指示は「静岡市」となります。

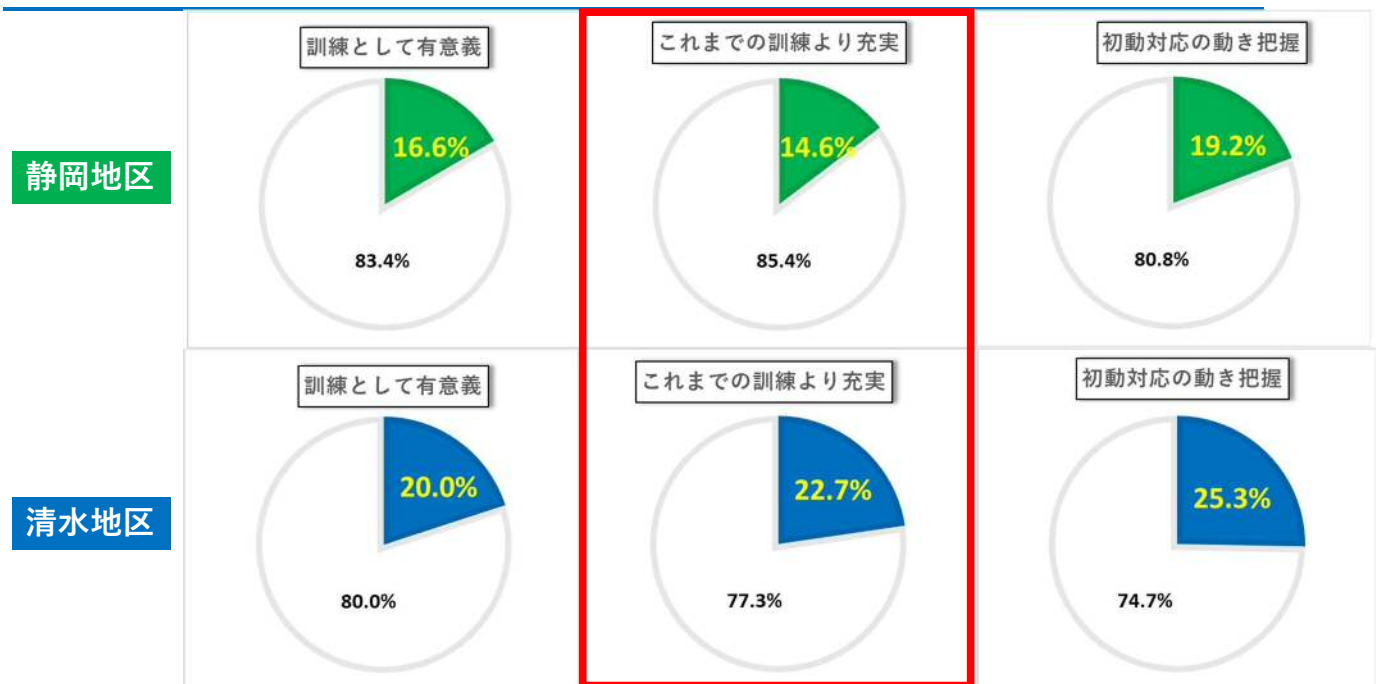


令和5年度訓練の評価、感想 <複数回答可> 【226社】 回答数

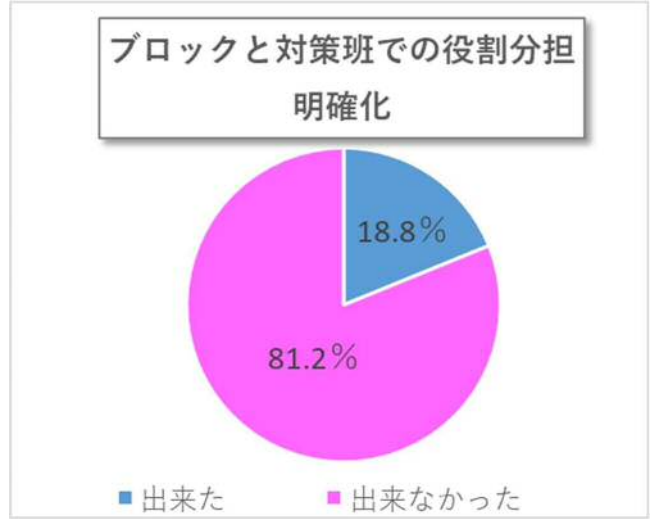
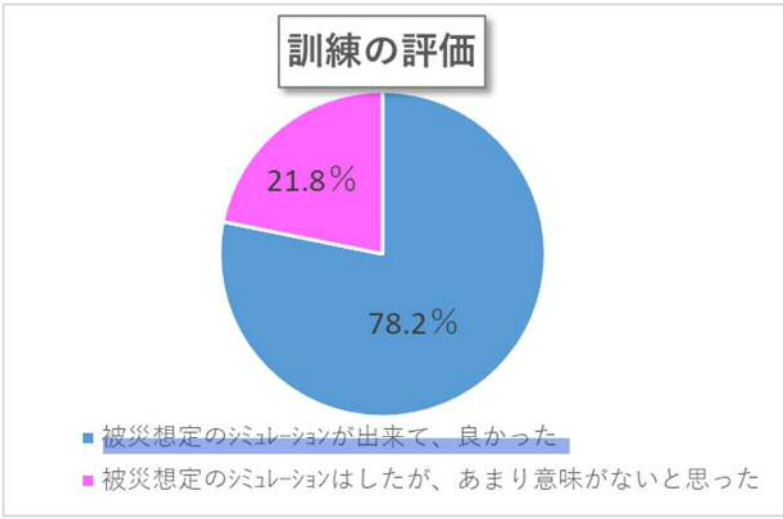
各地区とも建設業者等
↓
ブロック配備



令和5年度訓練の評価、感想 <複数回答可> 【226社】



令和5年度訓練のアンケート<複数回答可> 市職員【92人】回答



「静岡スタイル」として、ブロック対応力強化として、ブロックにブラインド型で被災情報を付与、**対応シート作成**等を課したことから、**高い評価**につながったと推測される。

対応シート作成（葵藁科ブロック）

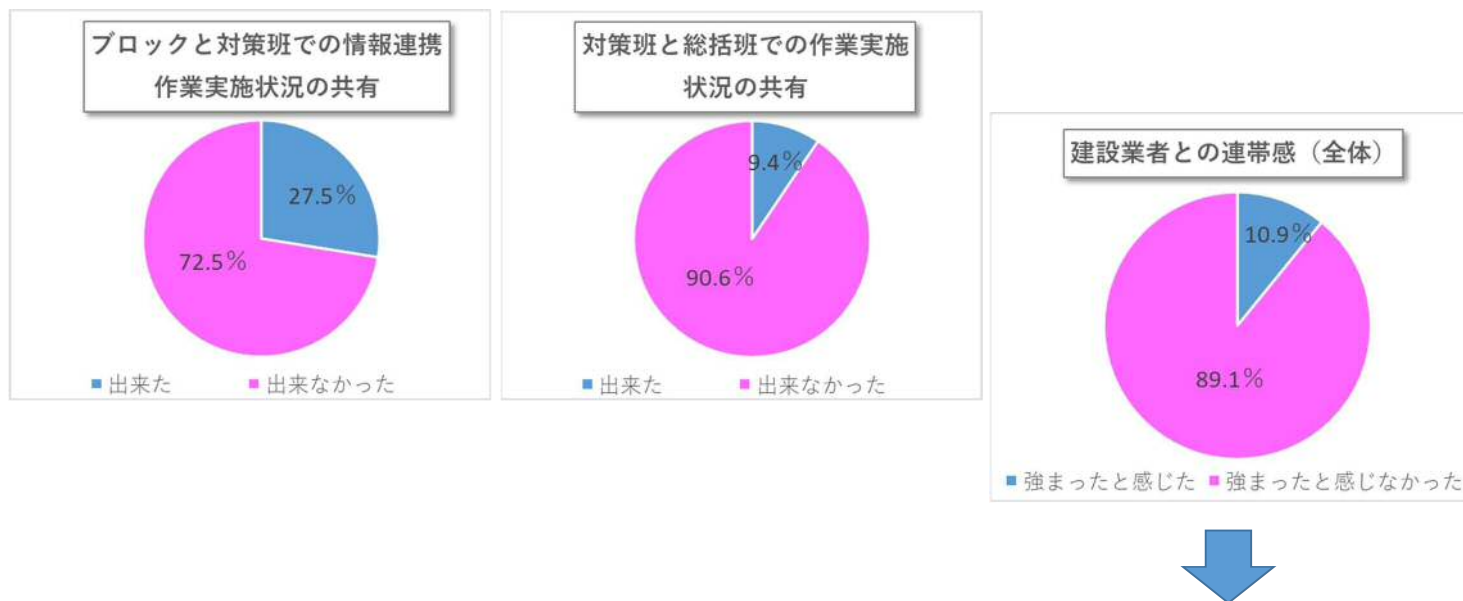
ブロック訓練チェックシート

葵藁科
ブロック

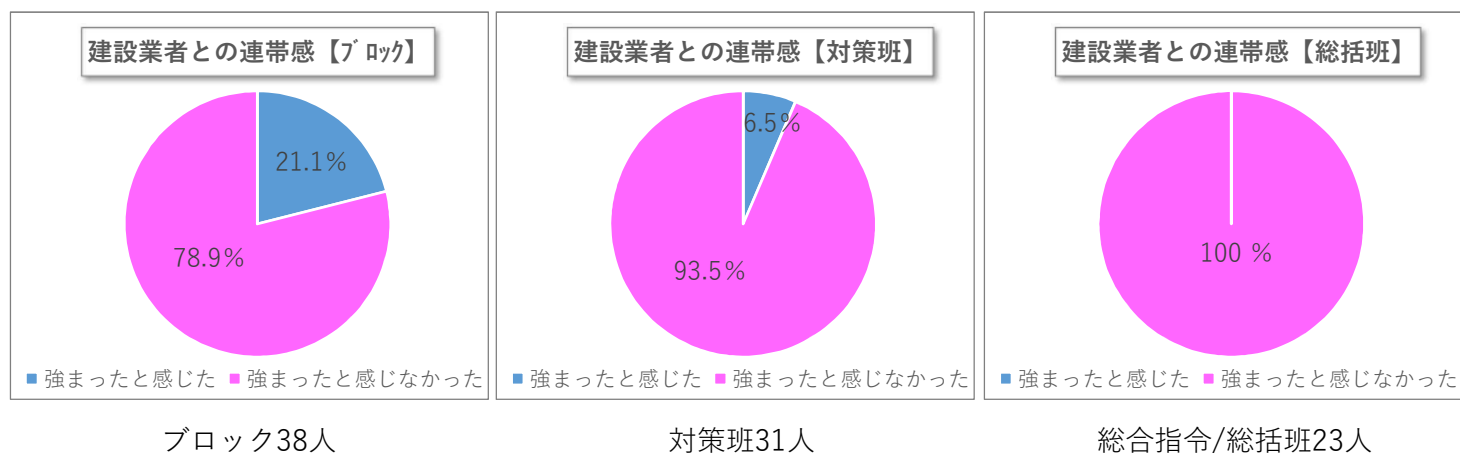
実施事項	時間目安	実施 ☑	実施内容、課題、意見等
1) 参集報告	~9:00	☑	・動員可能報告者の情報をまとめるのに時間と費やす。
2) 道路パトロール & 被災報告	~10:00	☑	・パトロール車は、業社車両を使用予定で問題ないか？
3) 被災情報収集	9:20~ 9:50	☑	・ブロック内で事前にルートを決めていたため、スムーズに対応できた。
4) ブロック毎の道路啓開見込み	9:50~ 10:50	☑	・現場対応はできるが、始まってからの情報収集する際に、ブロック責任者がいないと、連絡を回すことが困難。
5) 対策班、道路啓開とりまとめ	10:10~ 10:50	☑	
6) 通信訓練、備品等確認 (LINE被災登録)		☑	・備品にガスボンベが無いため、発電機が作動できなかった。 ・衛星携帯の使用確認を実施し、すべての業社員に確認して頂いた。

情報対応
シート
記載

令和5年度訓練のアンケート<複数回答可> 市職員【92人】 回答

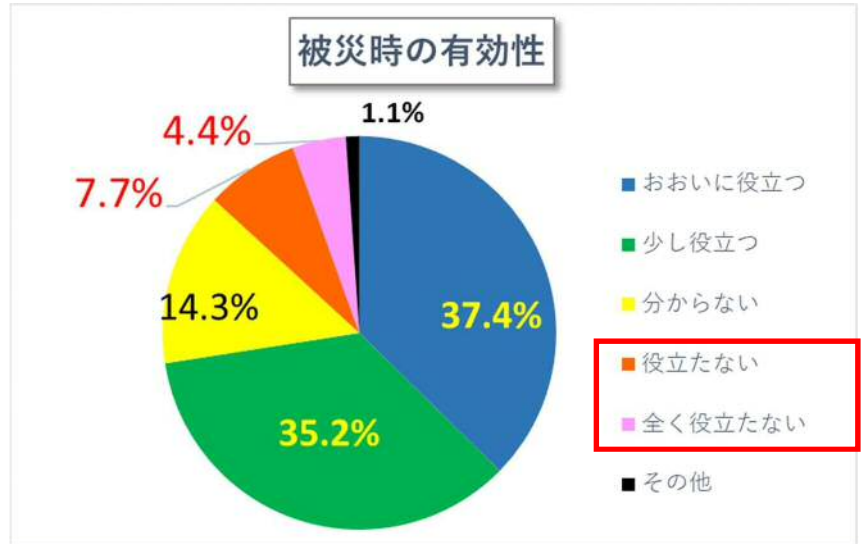


令和5年度訓練のアンケート<複数回答可> 【92人】 回答



令和5年度訓練のアンケート（市職員）【92人】回答 「実際の被災時に有効、役立つと思うか。」

参集後業務内容	回答率
おおいに役立つ	37.4%
少し役立つ	35.2%
分からない	14.3%
役立つたない	7.7%
全く役立つたない	4.4%
その他	1.1%



令和5年度訓練のアンケート（市職員）【92人】回答 「訓練の改善、体制等に関する意見」

内容	回答率（/92人）
訓練は従来どおり、一連の業務の流れを確認するような訓練の方がよい	33.7%
訓練の回数を増やすべき	20.7%
ブロック拠点の駐車場問題、鍵の管理などの入室問題、執務環境の改善が必要	25.0%
河川対策の訓練を充実させる必要がある	12.0%
パトロール車両を明確にする必要がある	8.7%
衛星携帯、デジタル防災無線による訓練に特化する必要がある	7.6%
被災登録LINE、しずみちinfoなどではなく、図面や紙、アナログを重要視すべき	9.8%
配備マニュアル、様式等を分かりやすくする必要がある	39.1%
システムや様式、担当、役割が多い、細分化し過ぎで分かりにくい	22.8%
その他	15.2%

令和5年度訓練検証 ①対応策・改善（案）～情報の集約1～

指摘・改善意見	対応策・改善取組
<p>★市建設局総括班で、もっとも重要な「情報の集約」が全く出来ていない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路啓開に全く影響のない市民からの小さな情報や、ガセネタ ↓ 重要な情報が埋もれてしまう可能性がある <p>★各ブロックが収集した情報をどのように拾い上げていくかを考えていく必要がある</p> <p>★ブロック単位でもう少し情報を精査・集約し、初動期に真に必要な情報だけを市本部に上げる等の運用をしてはどうか</p>	<p><背景/詳細内容等></p> <ul style="list-style-type: none"> ○効率的な情報収集、集約を行う被災登録LINEは、本来、「くしの歯作戦ルート・緊急輸送路・幹線道路における被災」、「規模が大きい・重要な被災」に限定した運用 ○市民は通報不可、災害協定業者（及び市職員）のみ登録可として運用、信頼性の高い、正確な情報のみ収集 ○コロナ禍訓練として、小さな被災、会社付近の状況などを試し登録する訓練を実施、今回も空き時間に登録を依頼 ○本来、対策班で情報確認、「集約した情報」のみ総括班にあがってくるが、災害対策室での訓練の中で、急遽、全情報の内容確認（表示、読上げ）を実施 <p>【改善（案）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●情報収集、集約方法の明確化、対応再徹底等 ●被災登録LINEを2種類、「重要路線」+「12ブロック」 ●「情報収集/伝達/集約」訓練とは切離し、「道路啓開/業者配分、調整」訓練を建設業協会/国リエゾン、総合指令で実施

令和5年度訓練検証 ①対応策・改善（案）～情報の集約2～

指摘・改善意見	対応策・改善取組
<ul style="list-style-type: none"> LINE機能の被災状況報告は早急に確認ができ良いと思います。但し、被災状況により通信状態が分からないため、他の方法も必要。 パトロール班がブロックへ戻ってから状況を書いた用紙を出して報告してましたが、時間が掛かるため、LINEで行うようにすれば迅速の上、写真で状況確認が出来る。 パトロール、LINE、市からの情報報告等がかなり多かった。LINEの情報報告に戸惑った。 LINEでの災害報告の際、上手く出来なかったため、もう少し詳しく理解するために事前打ち合わせの時に、時間を取って欲しい。 	<p><意見集約等></p> <ul style="list-style-type: none"> ○LINE被災登録は迅速な報告可能、有効性は高い ×LINE被災登録の事前説明、丁寧な操作説明必要 ×LINE、通信不通の可能性があるのでアナログ報告も併用 <p>【改善（案）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●被災登録LINEの再周知、マニュアル等への掲載 ●LINE被災登録を地震時だけでなく台風時にも本格運用 ●建設業者からの報告、市職員による情報集約を訓練時以外でも本格運用、稼働 ●操作方法含め周知、啓発を行う ●地震時（様式）情報票・指示書（様式3号）の変更を含め、適切な報告が行える体制構築、訓練 ●情報集約、トリアージ、総括班報告方法の再周知 ●LINE被災登録、紙ベース情報の集約、管理の徹底検証

【静岡市公式LINEアカウント】被災登録（R5.9.1訓練時イメージ）

「道路損傷等通報窓口」とは異なり、**災害時専用窓口**

一般市民通報不可 ← **キーワード** 起動

建設業者（または市建設局職員）のみ通報可能

「被災登録」を入力すると、登録画面が表示されます。

訓練用情報
(ダミー)

一般市道
(緊急低)

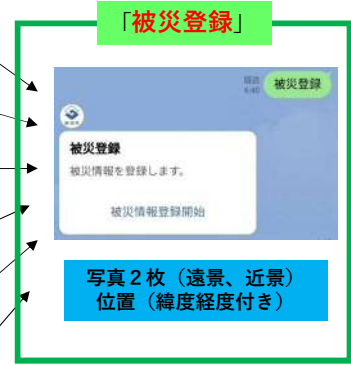
訓練用情報
(ダミー)

訓練用情報
(緊急)

一般市道
(緊急低)

訓練用情報
(ダミー)

様々な情報



情報一覧

災対室で
振分け

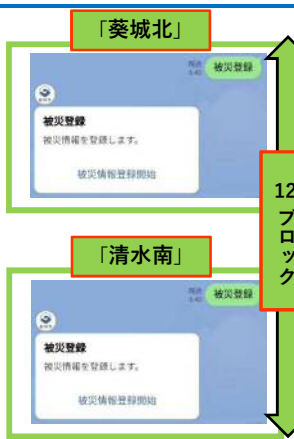
2023-09-01 09:02:25	1	建設班被災状況確認	94081	閲覧	-	低	総括班確認済み
2023-09-01 09:01:31	1	建設班被災状況確認	76776	閲覧	-	低	総括班確認済み
2023-09-01 08:56:44	1	建設班被災状況確認	77276	閲覧	-	低	総括班確認済み
2023-09-01 08:55:40	1	建設班被災状況確認	94114	閲覧	-	-	総括班確認済み
2023-09-01 08:55:18	1	建設班被災状況確認	94111	閲覧	-	-	総括班確認済み
2023-09-01 08:55:05	1	建設班被災状況確認	51412	閲覧	-	緊急	総括班確認済み
2023-09-01 08:52:42	1	建設班被災状況確認	77288	閲覧	-	-	総括班確認済み
2023-09-01 08:52:19	1	建設班被災状況確認	76676	閲覧	-	-	総括班確認済み
2023-09-01 08:51:16	1	建設班被災状況確認	76169	閲覧	-	-	総括班確認済み
2023-09-01 08:51:08	1	建設班被災状況確認	45082	閲覧	-	-	総括班確認済み
2023-09-01 08:50:51	1	建設班被災状況確認	94112	閲覧	-	-	総括班確認済み
2023-09-01 08:48:50	1	建設班被災状況確認	93947	閲覧	-	-	総括班確認済み

【静岡市公式LINEアカウント】被災登録（改善イメージ）

被災登録「LINE運用の再徹底、路線や被災規模による登録使い分け」

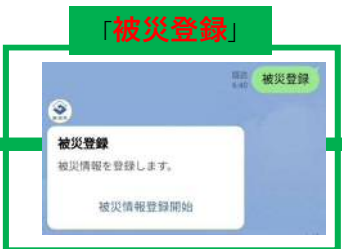
訓練用情報 (ダミー)
一般市道 (緊急低)
訓練用情報 (ダミー)
一般市道 (緊急低)
訓練用情報 (ダミー)

一般市道、軽微な報告等 ↓
12ブロック受付口新設



訓練用情報 (緊急)

重要路線



「被災登録」の厳格化

該当ブロック

2023-09-01 09:02:25	1	建設班被災状況確認	94081	閲覧	-	低
2023-09-01 09:01:31	1	建設班被災状況確認	76776	閲覧	-	低
2023-09-01 08:56:44	1	建設班被災状況確認	77276	閲覧	-	低

葵南道路対策班確認

2023-09-01 08:55:40	1	建設班被災状況確認	94114	閲覧	-	-
2023-09-01 08:55:18	1	建設班被災状況確認	94111	閲覧	-	-

清水河川道路対策班確認

総括班で確認

2023-09-01 08:55:05	1	建設班被災状況確認	51412	閲覧	-	緊急
---------------------	---	-----------	-------	----	---	----

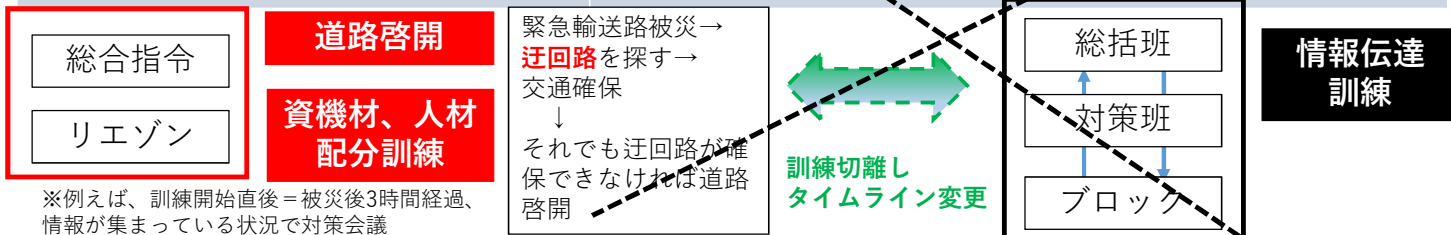
・協業者、市職員による登録時に振分け
・集約（限定）された件数、重要情報を確認

令和5年度訓練検証 ②対応策・改善（案）～通行可能情報～

指摘・改善意見	対応策・改善取組
<p>★（協定各社が割当区間を面的に道路パトロール→報告をする際には）、道路の通行可否情報ではなく、被災箇所情報（No情報）をあげてくる。（これを12ブロックで整理して）、通行可能（Yes）情報としてあげてもらわないと協会としては対応できない。</p> <div data-bbox="140 627 416 680" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">通行可能情報</div>	<p><背景/詳細内容等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・しずみちinfoでは、通れる箇所の表示不可 ・「通れるマップ」は使用しない方針 ・業務多重化、業務量増になるため静岡県広域受援計画「様式301-1」を静岡市では使用していない ・緊急輸送路区間番号管理も、上記同様、業務煩雑化につながるため、現在は使用見合わせ中であり、検討必要 ・ブロック内道路全ての通行可能情報取得は不可、ただし、重要路線通行不可時、通行可迂回路確認の徹底 <div data-bbox="651 698 1516 922" style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>【改善（案）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●各ブロックにおいて、くしの歯作戦ルート、緊急輸送路等、重要路線のパトロール結果として通れた箇所、通行不可箇所、迂回可能箇所を落とした図面作成、対策班に提出。対策班が情報をとりまとめ、管内の通行可否を面的に図面にとりまとめ、総括班に提出。 </div>

令和5年度訓練検証 ②対応策・改善（案）～道路啓開訓練 及び 情報伝達訓練～

指摘・改善意見	対応策・改善取組
<p>★（協定各社が割当区間を面的に道路パトロール→報告をする際には）、道路の通行可否情報ではなく、被災箇所情報（No情報）をあげてくる。（これを12ブロックで整理して）、通行可能（Yes）情報としてあげてもらわないと協会としては対応できない。</p> <div data-bbox="146 1688 421 1742" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">防災訓練対応</div>	<p><背景/詳細内容等></p> <ul style="list-style-type: none"> ●通行可能図面のとりまとめには時間がかかるため、総括班、建設業協会（静岡）訓練初動期においては、対応業務がないため、効率的な訓練が行えない。 <div data-bbox="651 1594 1516 1760" style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>【改善（案）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ブロック→対策班→総括班の情報伝達（情報精査）訓練とは切り離れた（または別スケジュール）啓開検討、資機材、人材配分訓練を行う </div>



※例えば、訓練開始直後＝被災後3時間経過、情報が集まっている状況で対策会議

建設業協会との協議の結果、令和6年度以降、訓練切離しは行わない（例年通りの訓練）方針

緊急輸送路（従前の訓練、表示を踏襲） ※写真はH25訓練

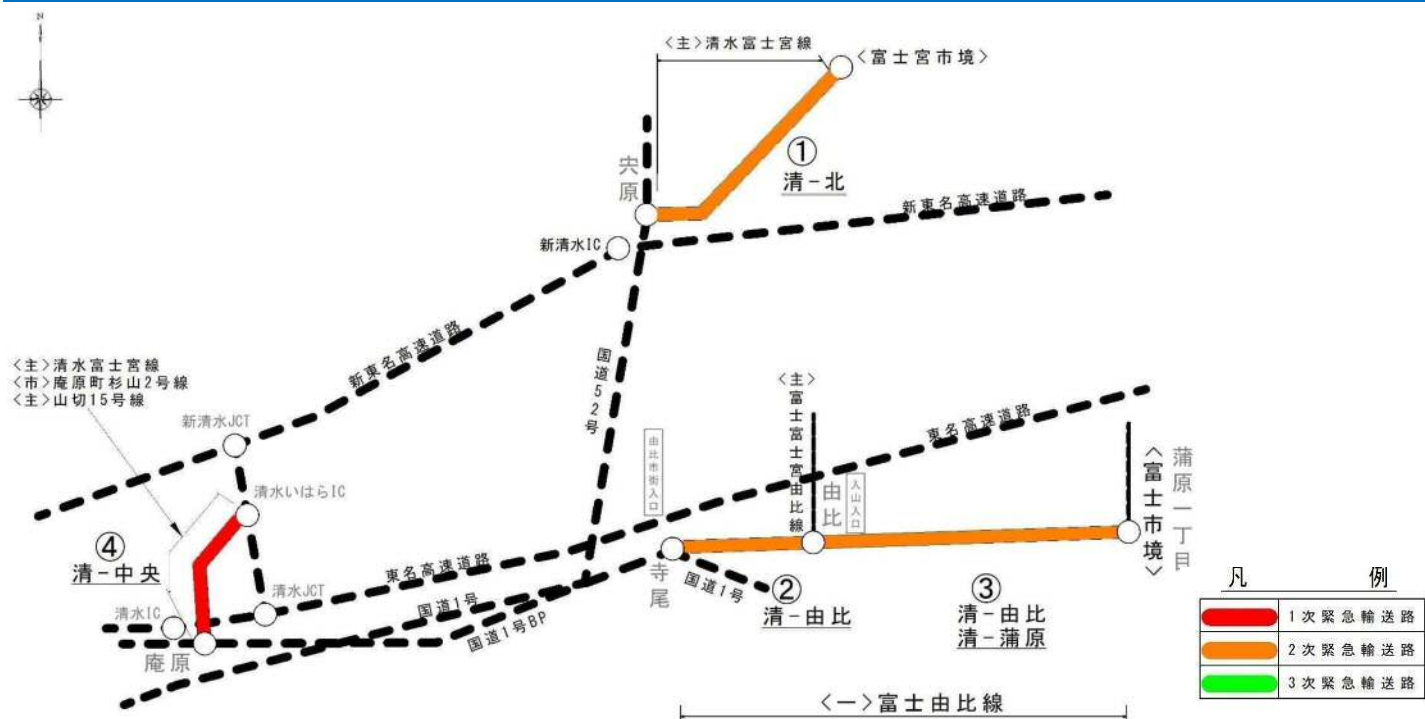


海岸方面緊急輸送路（駿河区・清水区）（再周知事項）



凡	例
■	1次緊急輸送路
■	2次緊急輸送路
■	3次緊急輸送路

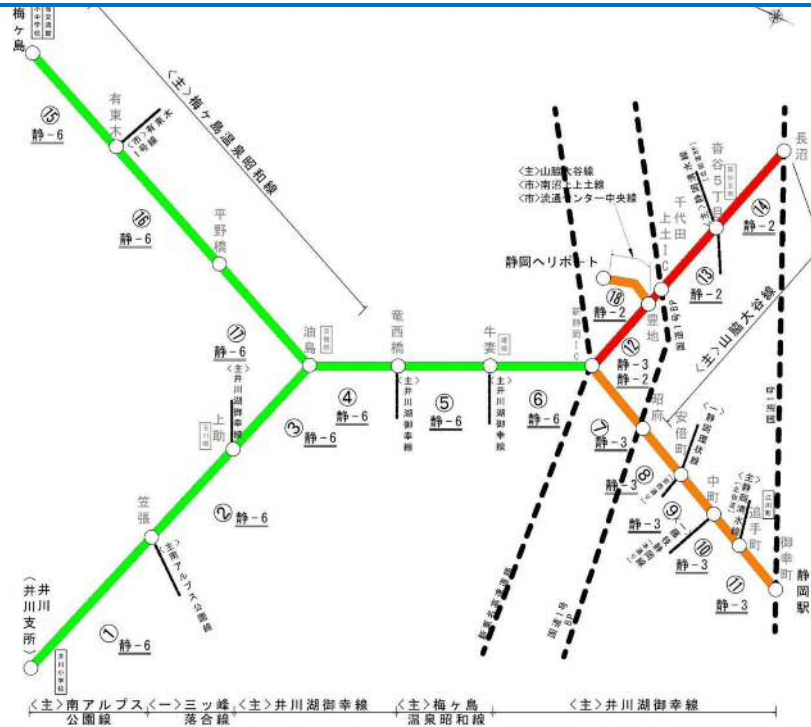
清水北部方面緊急輸送路（清水区）（再周知事項）



藁科方面緊急輸送路（葵区）（再周知事項）



井川・梅ヶ島方面緊急輸送路（葵区）（再周知事項）



令和5年度訓練検証 指摘・改善意見に対する対応策・改善③-1（案）

指摘・改善意見	対応策・改善取組
<p>・ブロックの責任者となる市配備職員が、訓練の内容を把握できていたのか疑問に思えた。</p> <p>市配備の担当職員の地域性による少しでも長い期間の固定化をお願いしたい。固定化が不可能であれば、前任者よりの引継ぎを密に行い、有事(訓練)の際の実働内容の把握と、災害協定業者への明確な指示できるようにしていただきたい。</p>	<p>【改善（案）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「大規模災害時対応マニュアル」更新、周知 <ul style="list-style-type: none"> ・ フロー図、パト部隊、情報部隊明確化 ● 年度当初（4月中旬頃）災害協定業者向け説明会 <ul style="list-style-type: none"> （案1）ブロック責任者（市職員）とブロック長 （案2）グランシップ全体説明 （案3）静岡市民文化会館および清水マリナート～静岡地区と清水地区に分け2回～ （案4）案1に土木防災係+（ブロック配備業者）で拠点配備品等確認 <p>→防災訓練説明会と2回、参加業者の取扱い</p>

令和5年度訓練検証 指摘・改善意見に対する対応策・改善③-2 (案)

指摘・改善意見	対応策・改善取組
<ul style="list-style-type: none">・パトロール後の業者さんが時間を持って余っていたので、時間がもったいないと感じた。・パトロール以外の作業もすぐ終わった	<p>【改善（案）】</p> <ul style="list-style-type: none">●事前説明会において、ブロック毎、各社の作業内容を明確化する。●被災時全社参集不可を想定、参集、実訓練参加者を隔年おき等に分ける。（集まって何も作業ないよりは良い）●「アンケート+内容確認」を【「実働訓練参加」or「内容確認」】+アンケートに変更

令和5年度訓練検証 良い評価頂いた意見の例①

- ・災害被災想定訓練として、様々な業者同士でいろいろな意見があり、**お題に対してしっかり訓練**できたと思います。
- ・静岡市建設局防災訓練の**内容は年々充実**していっていると感じます。今回道路啓開の方針検討を行いました。災害の起きる前に色々と検討しなければいけない事があると感じました。道路啓開の方針検討については、**協定業者内でも様々な意見**がありましたが、様々な意見があるということは災害時の行動の方針・判断もまとまらない可能性があります。今回の方針検討のベストな答えが協定業者全員が共有できるよう分かりやすいマニュアルがあった方が業者としてはありがたいかと思います。
- ・実際震災が起こった場合情報が上手く伝わるかが不明なので**情報不足の訓練はいい**と思いました。色々な場面が想定されますので来年も少し違った訓練をした方がいいと思います。
- ・訓練内容を知らされていなく当日に発表という事もあり、**緊張感が出ていた**。
- ・実際の災害発生状況はその都度違うかと思うが、**ブラインドかつロールプレーイング型訓練は有意義**だと感じた。普段から災害時を想定してイメージし、訓練することは災害時役に立つと思う。

令和5年度訓練検証 良い評価頂いた意見の例②

- ・災害を想定した訓練を行い、改めて被災時の業務や動きを確認でき、いい機会になりました。
 - ・被災箇所を想定し、実際に被災箇所からLINEにて報告を上げた後に災害対策本部から指示が出るなど、例年と違った取組みができたのは良かった。
 - ・前回よりも一人一人が責任を持って自分のやることをやっていた。
 - ・ブロック内での各会社ごとのパトロール範囲の再確認が出来たので良かったと思いました。また、被災報告方法も再確認が出来ました。衛星電話の使用方法も確認出来たので大変有意義な訓練になったと思います。
 - ・訓練説明も非常に分かりやすく、皆がスムーズに動いていた印象です。各社担当者の情報共有等を行う事で来年はより皆が周知した状態で訓練が出来ると感じました。
- ※上記意見の“説明”は、ブロック長、またはブロック責任者を指しているか不明です。

令和5年度訓練検証 改善に関する評価頂いた意見の例①

- ・実質的、災害を想定するには、協会員、非協会員どちらに対しても、もっと連絡体制を充実するべきだと思います。
- ・訓練がいつもと一緒に進歩がない。せめて通信訓練だけでもすべての参加者が支部と出来るように訓練すべき
- ・参加する業者人数は、事前にわかっているはずなのに、集まる場所が狭すぎる。
- ・訓練方法について、突発性の災害に対応するためのブラインド化とは思いますが、もう少し具体的にシナリオを参加者みんなで共有し動く訓練も取り入れたらいいかと思います。
- ・各支部では市と連携連絡が取れるが、支部内でも各業者内の人員・機械・車両や災害時の役割をもっと明確にした方がいいのではないかと思います。
- ・ブロックの責任者となる市配備職員が、訓練の内容を把握できていたのか疑問に思えた。市配備の担当職員の地域性による少しでも長い期間の固定化をお願いしたい。固定化が不可能であれば、前任者よりの引継ぎを密に行い、有事(訓練)の際の実働内容の把握と、災害協定業者への明確な指示できるようにしていただきたい。

令和5年度訓練検証 改善に関する評価頂いた意見の例②

- ・三年ぶりの訓練で、**一からのスタート感があり**、他支部からの編入業者からの話でも今までの支部との**訓練法がかなりの違いがある**らしい、業者からの感じでも役所間の隔たりを感じた。
- ・清水由比ブロック、清水蒲原ブロックは国一薩埵で通行遮断される恐れがあると思われます。その為両方ブロックが**関係が取れる訓練**も必要ではないかと思います。次回の訓練ではもう少し踏み込んだ訓練が必要。
- ・限られた訓練時間せつくなのでもう少し**有効に過ごせたら**。
- ・配備している**資機材等を最新式**にしていくことは必要だと思う。
- ・**衛生電話の電波が弱く**、心配になった。
- ・**建設業者の専用LANを開設**してもらいたい。各支部の責任者がいるので指揮命令系統実働部隊等の区分けができれば各業者が同じ内容を聞いて誰がいつどのように動く**情報の錯綜をなくすことが重要**
- ・事前説明のみでは不明な部分も多く不安要素が多いと感じた。マニュアル等があるとわかりやすい
- ・実際に災害が発生した場合には、現場と対策班との**情報共有・指示が上手くいくのか疑問**を感じた。
- ・当地区は孤立しやすい地区のため、**情報が最優先課題**と感じる。災害の規模にもよるが、ブロック拠点との連絡に不安がある。

アンケートにご協力頂き、ありがとうございました。

今後も、防災訓練、災害対応等にご協力
よろしく願いいたします。